

ダイヤスロープ 取扱説明書

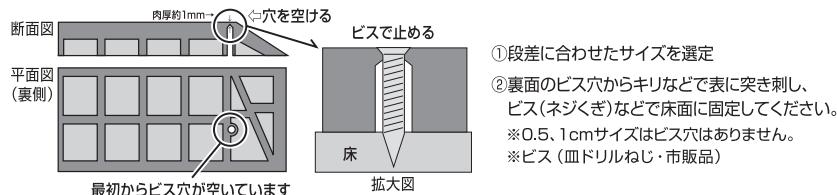
定期点検のお願い

ダイヤスロープは、ゴム製品です。使用環境によっては、退色などの劣化が早まることがあります。安全にお使い頂くためにも以下の点に留意し、定期的に点検をいただきますようお願いいたします。

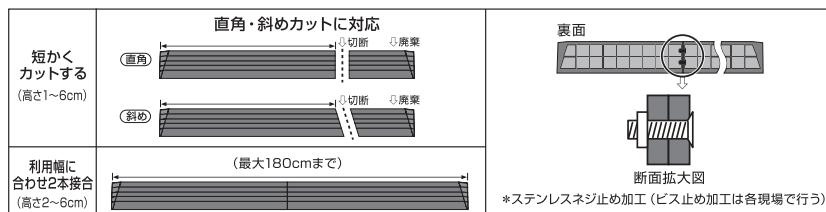
項目	内容	確認方法
設置及び保管場所の点検	スロープに直射日光が当たる場所でないか	目視で確認
退色	スロープ表面が白っぽく変色していないか	製品表面の退色が無いかどうか裏表の確認
滑り止め効果	スロープ表面がすべりやすくなっているか	片足を乗せてみて確認する
ひび割れ	スロープ表面にヒビなど無いか	折り曲げてひび割れが無いか(ウェルドラインは除く)
表面の汚れ、ほこり	スロープ表面にホコリが堆積していないか	目視で確認

*ウェルドラインとは金型内でゴムの流れが合流して融着した部分にできる糸状の線状痕を言います。

床に固定してご使用される場合



設置場所に合わせた加工



* 製品の使用および価格は予告なく変更される場合がございますので予めご了承ください。

 シンエイテクノ株式会社
フリーダイヤル 0120-563-722
<http://diamat.jp>

●医療機器製造業許可証 取得 許可番号 28BZ200109 ●第二種 医療機器製造販売業許可証 取得 許可番号 28B2X10018

このたびは、ダイヤスロープをお求めいただきましてありがとうございます。
正しくご使用いただくために必ずお読みください。尚、この取扱説明書は大切に保管してください。

ダイヤスロープは（独法）科学技術振興機構の平成21年度地域ニーズ即応型補助金により兵庫県立工業技術センター、神戸学院大学及びシンエイテクノ（株）との産学協同により開発された商品です。

ダイヤスロープの特長

- 高さ0.5~10.0cmまで0.5cmごとに20段階の品揃え。
- ゴム製スロープはクッション性があり、車イスの走行時には車輪の振動を吸収し、体にショックを与えません。
- 色は日本の家屋になじみやすい、落ち着いたブラウンです。
- 廊下や床に置くだけで、ゴムのすべり止め効果で簡単に移動しません。
- 材質:合成ゴム・天然ゴム。

使用上のご注意

- 設置場所周辺の汚れや凹凸がないか良く確かめてください。
- 段差を確認して高さに合うスロープをご使用ください。(0.5~10.0cmの高さを選べます)
- スロープを設置した際、部屋に対して垂直方向から出入りしてください。
両サイドは勾配が急な為、滑ったり転倒のおそれがありますのでご注意ください。
- 使用者が自分の身体を十分に安定させられない場合は必ず介護者が付き添ってください。
- 屋外でのご使用はおやめください。
- 直射日光の当たる場所で長時間使用、放置しないでください、退色し劣化を早めるおそれがあります。
- 表面が硬くなる、製品の凹凸が摩耗している等、スロープの劣化が著しい場合は使用を中止してください。
- 人体に無害な材料を使用していますが肌に異常があった場合は使用を中止してください。
- 塩ビ製フロアーマット(床)の上に長期間放置しないこと、フロアーマットや製品に劣化および変色が起こる原因になります。
- ストーブなど火気に近づけない事、火災や変形の原因になります。

お手入れ上のご注意

- 定期的にスロープの表面、底面の汚れを落としてください。ほこりがたまつたり、劣化が早まり転倒やケガの原因になります。
- 中性洗剤で洗い流してください。
- 次のものでお手入れはしないでください。
アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール、磨き粉、酸性や塩素系洗剤をかけての殺菌・消毒。
- その他製品を傷つけるもの。

保管のご注意

ダイヤスロープは通常使用する状態で上下にかかる負荷に対しては強く設計されていますが、例えば立てかけて長時間置くなどした場合には負荷がかかり、歪みやねじれなどの「くせ」が付き、戻りにくくなることがあります。保管の際は通常使用の向きで保管いただきますようお願いいたします。

*直射日光の当たる場所での保管はおやめください。